

平成27年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社堀場製作所
コード番号 6856 URL <http://www.horiba.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 堀場 厚
問合せ先責任者 (役職名) 財務本部経理部長 (氏名) 多鹿 淳一

TEL 075-313-8121

四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト・機関投資家向け電話会議

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第3四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	116,870	15.7	11,816	51.5	11,384	59.3	7,223	83.1
26年12月期第3四半期	101,049	9.5	7,801	21.1	7,144	17.8	3,944	△6.6

(注) 包括利益 27年12月期第3四半期 4,101百万円 (42.2%) 26年12月期第3四半期 2,884百万円 (△68.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第3四半期	171.39	170.63
26年12月期第3四半期	93.24	92.87

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第3四半期	222,735	124,450	55.7
26年12月期	207,335	124,314	59.8

(参考) 自己資本 27年12月期第3四半期 123,980百万円 26年12月期 123,924百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	25.00	—	42.00	67.00
27年12月期	—	28.00	—		
27年12月期(予想)				42.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	175,000	14.3	19,000	10.4	18,500	12.4	12,300	16.2	291.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期3Q	42,532,752 株	26年12月期	42,532,752 株
② 期末自己株式数	27年12月期3Q	439,001 株	26年12月期	220,551 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期3Q	42,150,489 株	26年12月期3Q	42,308,726 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(企業結合等関係)	11
4. 補足情報	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済をみますと、中国では景気が緩やかに減速したほか、東南アジアでも減速感が強まりました。一方で、米国では雇用環境の改善を背景に個人消費が増加するなど、景気の回復が続きました。また、欧州では、債務問題や地政学リスクがあるものの、緩やかな回復を続けました。

我が国においては、一部に弱さも見られるものの、企業収益の改善を背景に、設備投資の持ち直しや雇用・所得環境の改善が続く中で、景気は緩やかな回復基調が続きました。

この間、為替相場をみますと、平成27年1月から9月の平均為替レートは1USドル120.98円、1ユーロは134.74円となり、前年同期に比べて、USドルは14.9%の円安に、ユーロは3.5%の円高になりました。

このような状況のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間における業績は、半導体製造装置メーカーの増産による販売の増加や、平成27年7月に英国MIRA Ltd. (現・HORIBA MIRA Ltd.) を買収したことによる売上高の増加などにより、半導体システム機器部門と自動車計測システム機器部門を中心に売上高が増加し、グループ全体の売上高は116,870百万円と前年同期比15.7%の増収となりました。

利益面では、英国MIRA Ltd. の買収に伴う費用などが発生したものの、円安ドル高の影響に加え、半導体システム機器部門や医用システム機器部門での販売増加などにより、営業利益は11,816百万円と同51.5%の増益、経常利益は11,384百万円と同59.3%の増益となりました。四半期純利益は、特別利益として厚生年金基金解散損失引当金戻入額(※)の計上があったことなども加わって、7,223百万円と同83.1%の増益となりました。

※当社及び一部の子会社が加入する総合設立型厚生年金基金の解散に伴う損失の発生に備えて平成26年第1四半期連結会計期間に計上している厚生年金基金解散損失引当金について、同基金の運用利回りが良好に推移したことによる利差益の発生等により、当社グループの損失の見込額が減少したことから、特別利益として439百万円の厚生年金基金解散損失引当金戻入額が発生しています。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(自動車計測システム機器部門)

円安ドル高の影響により米州での売上高が円換算で増加したことに加え、日本でのエンジン排ガス測定装置の販売増加や、英国MIRA Ltd. を買収したことによる売上高の増加などにより、売上高は37,855百万円と前年同期比17.5%の増収となりました。一方で、英国MIRA Ltd. の買収に伴う一時費用や、滋賀県への開発・生産拠点移転に伴う一時費用の発生などにより、営業利益は727百万円と同44.9%の減益となりました。

(環境・プロセスシステム機器部門)

米州でのプロセス計測機器事業の販売が堅調に推移したことや、円安ドル高の影響により米州での売上高が円換算で増加しました。一方で、日本や中国での煙道排ガス分析装置などの販売が減少しました。

この結果、売上高は11,855百万円と前年同期比0.5%の増収、営業利益は1,145百万円と同20.9%の減益となりました。

(医用システム機器部門)

円高ユーロ安の影響などにより欧州での売上高が円換算で減少したものの、日本国内において本年に発売した自動血球計数CRP測定装置の販売が引き続き堅調に推移していることなどから、売上高は20,589百万円と前年同期比4.3%の増収、営業利益は1,874百万円と同87.3%の増益となりました。

(半導体システム機器部門)

半導体メーカーの高水準の設備投資を背景に、半導体製造装置メーカー向けの販売が前年同期と比べ大幅に増加しました。

この結果、売上高は27,680百万円と前年同期比38.8%の増収、営業利益は7,598百万円と同87.5%の増益となりました。

(科学システム機器部門)

米州において民間企業向けの販売が堅調に推移したほか、円安ドル高の影響により米州での売上高が円換算で増加しました。また、アジアにおいても中国の大学向けなどの販売が増加しました。

この結果、売上高は18,888百万円と前年同期比8.8%の増収、営業利益は470百万円(前年同期は20百万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ15,400百万円増加し、222,735百万円となりました。受取手形及び売掛金が8,660百万円、有価証券が6,383百万円それぞれ減少したものの、建物及び構築物が14,318百万円、仕掛品が3,568百万円、のれんが3,219百万円、現金及び預金が2,371百万円、商品及び製品が2,062百万円それぞれ増加したことなどによります。

負債総額は前連結会計年度末に比べ15,265百万円増加し、98,285百万円となりました。未払法人税が2,424百万円、未払金が602百万円、厚生年金基金解散損失引当金が558百万円それぞれ減少したものの、長期借入金が14,771百万円、支払手形及び買掛金が1,231百万円、短期借入金が933百万円、賞与引当金が927百万円それぞれ増加したことなどによります。なお、厚生年金基金解散損失引当金の残高は1,312百万円であります。

純資産は前連結会計年度末に比べ135百万円増加し、124,450百万円となりました。為替換算調整勘定が3,235百万円減少したものの、利益剰余金が4,178百万円、自己株式が999百万円、その他有価証券評価差額金が119百万円それぞれ増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年12月期通期連結業績予想を以下の通りといたします。なお、通期想定為替レートを1ユーロ130円から135円に変更いたしました。USドルについては、従来予想の1USドル120円を据え置きました。

通期連結業績予想

(単位：百万円)

	前回予想 (8月5日時点)	今回予想 (11月6日時点)	差額
売上高	175,000	175,000	-
営業利益	19,000	19,000	-
経常利益	18,500	18,500	-
当期純利益	12,000	12,300	300

通期の連結業績予想につきましては、当第3四半期までの業績進捗や受注動向を勘案し、全てのセグメントで従来予想を据え置きました。当期純利益については、当第3四半期に発生した特別利益の影響などを勘案し300百万円、上方修正いたしました。

この結果、売上高は175,000百万円、営業利益は19,000百万円、経常利益は18,500百万円、当期純利益は12,300百万円となりました。

当期の配当予想につきましては、従来予想を据え置きました。

※業績予想につきましては平成27年11月6日現在のデータに基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績は、これらの予想数値と異なる場合があります。その要因のうち、主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。

事業に関するリスク

為替相場の変動を含む国際的活動に伴う諸リスク、買収や提携に伴う業績や財政状態の変化リスク、自然災害による設備の破損とそれに伴う納期遅延等リスク、契約や取引に関するリスク、各種法規制等

開発・製造に関するリスク

製造物責任によるリスク、新製品開発の遅延リスク、知的財産権に関するリスク、原材料調達リスク(量の確保、価格変動)

財務に関するリスク

時価変動等による保有有価証券や固定資産の減損の発生、制度変更や会計上の方針変更に伴う繰延税金資産の取り崩しなどの発生、厚生年金基金の解散

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成27年3月26日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が139百万円増加し、利益剰余金が90百万円減少しております。なお、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

（4）追加情報

（法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正）

「所得税法等の一部を改正する法律」（平成27年法律第9号）及び「地方税法等の一部を改正する法律」（平成27年法律第2号）が平成27年3月31日に公布され、平成27年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率等の引き下げ等が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、従来の35.5%から平成28年1月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については33.0%に、平成29年1月1日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異については32.2%になります。

この税率変更により、繰延税金資産の金額（繰延税金負債の金額を控除した金額）は55百万円減少し、法人税等調整額が161百万円、その他有価証券評価差額金が95百万円、退職給付に係る調整累計額が9百万円、それぞれ増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	43,255	45,626
受取手形及び売掛金	52,246	43,585
有価証券	11,380	4,997
商品及び製品	13,811	15,873
仕掛品	11,022	14,590
原材料及び貯蔵品	10,003	10,172
繰延税金資産	3,635	4,344
その他	5,348	6,777
貸倒引当金	△1,023	△699
流動資産合計	149,680	145,268
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,154	31,473
機械装置及び運搬具（純額）	4,802	6,647
土地	9,908	11,253
建設仮勘定	3,817	2,844
その他（純額）	3,758	3,650
有形固定資産合計	39,441	55,869
無形固定資産		
のれん	418	3,637
ソフトウェア	4,134	4,996
その他	1,801	808
無形固定資産合計	6,353	9,442
投資その他の資産		
投資有価証券	7,122	7,748
繰延税金資産	1,993	1,737
退職給付に係る資産	2	-
その他	2,785	2,719
貸倒引当金	△44	△50
投資その他の資産合計	11,859	12,155
固定資産合計	57,655	77,467
資産合計	207,335	222,735

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,406	16,638
短期借入金	10,832	11,766
未払金	14,457	13,855
未払法人税等	5,220	2,795
繰延税金負債	88	80
賞与引当金	908	1,836
役員賞与引当金	62	454
製品保証引当金	1,525	1,499
その他	10,500	11,569
流動負債合計	59,003	60,496
固定負債		
社債	15,000	15,000
長期借入金	2,209	16,981
繰延税金負債	174	203
退職給付に係る負債	2,264	2,129
厚生年金基金解散損失引当金	1,870	1,312
その他	2,497	2,161
固定負債合計	24,017	37,789
負債合計	83,020	98,285
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,011	12,011
資本剰余金	18,717	18,717
利益剰余金	86,218	90,396
自己株式	△730	△1,730
株主資本合計	116,216	119,395
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,041	2,161
繰延ヘッジ損益	18	0
為替換算調整勘定	5,630	2,395
退職給付に係る調整累計額	16	28
その他の包括利益累計額合計	7,707	4,585
新株予約権	389	469
少数株主持分	0	0
純資産合計	124,314	124,450
負債純資産合計	207,335	222,735

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
売上高	101,049	116,870
売上原価	58,007	66,498
売上総利益	43,041	50,371
販売費及び一般管理費	35,240	38,555
営業利益	7,801	11,816
営業外収益		
受取利息	145	211
受取配当金	55	91
助成金収入	124	27
雑収入	153	229
営業外収益合計	479	561
営業外費用		
支払利息	341	598
為替差損	83	222
持分法による投資損失	673	-
雑損失	37	171
営業外費用合計	1,135	992
経常利益	7,144	11,384
特別利益		
固定資産売却益	7	11
投資有価証券売却益	1,804	-
損害補償損失引当金戻入額	77	2
厚生年金基金解散損失引当金戻入額	-	439
特別利益合計	1,890	453
特別損失		
固定資産売却損	0	6
固定資産除却損	79	5
減損損失	-	94
関係会社株式売却損	0	-
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	1,954	-
事業構造改善費用	-	114
特別損失合計	2,034	220
税金等調整前四半期純利益	7,000	11,617
法人税、住民税及び事業税	4,010	4,763
法人税等調整額	△954	△370
法人税等合計	3,056	4,393
少数株主損益調整前四半期純利益	3,943	7,223
少数株主損失(△)	△1	-
四半期純利益	3,944	7,223

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,943	7,223
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△659	119
繰延ヘッジ損益	△3	△18
為替換算調整勘定	△416	△3,235
退職給付に係る調整額	-	11
持分法適用会社に対する持分相当額	20	-
その他の包括利益合計	△1,058	△3,122
四半期包括利益	2,884	4,101
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,884	4,101
少数株主に係る四半期包括利益	0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年2月12日開催の取締役会決議に基づき、自己株式218,400株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間にて自己株式が999百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が1,730百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成26年1月1日 至平成26年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	自動車計測 システム 機器	環境・ プロセス システム機器	医用 システム 機器	半導体 システム 機器	科学 システム 機器		
売上高							
外部顧客への売上 高	32,205	11,798	19,738	19,944	17,363	—	101,049
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	—	—	—	—	—	—	—
計	32,205	11,798	19,738	19,944	17,363	—	101,049
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	1,320	1,448	1,000	4,052	△20	—	7,801

(注) セグメント利益又はセグメント損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「科学システム機器」セグメントにおいて、当社の連結子会社がPhoton Technology International(フォトン・テクノロジー・インターナショナル)社(米国)の蛍光分光分析事業を買収し、これに伴いのれんを計上しております。

当該事象による増加額は、当第3四半期連結累計期間において117百万円であります。なお、のれんの金額は、取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算出しております。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成27年1月1日 至平成27年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	自動車計測 システム 機器	環境・ プロセス システム機器	医用 システム 機器	半導体 システム 機器	科学 システム 機器		
売上高							
外部顧客への売上 高	37,855	11,855	20,589	27,680	18,888	—	116,870
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	—	—	—	—	—	—	—
計	37,855	11,855	20,589	27,680	18,888	—	116,870
セグメント利益	727	1,145	1,874	7,598	470	—	11,816

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「自動車計測システム機器」セグメントにおいて、当社の連結子会社がMIRA Ltd. (イギリス) の事業を譲り受け、これに伴いのれんを計上しております。

当該事象による増加額は、当第3四半期連結累計期間において3,527百万円であります。なお、のれんの金額は、取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算出しております。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

重要な事業の譲受

当社は、平成27年7月14日開催の取締役会において、子会社である HRA International Ltd. が MIRA Ltd. の事業を譲り受けることを決議し、同日付で、事業譲受契約を締結しました。

なお、HRA International Ltd. は、同日付で、MIRA Ltd. の事業を譲り受け、HORIBA MIRA Ltd. に名称を変更しました。

1. 企業結合の概要

(1) 相手企業の名称及びその事業の内容

相手企業の名称 MIRA Ltd.

取得した事業の内容 車両開発エンジニアリング事業、試験委託・車両型式認証等の試験エンジニアリング事業、研究開発棟のリース事業。

(2) 企業結合を行った主な理由

当社の自動車計測システム機器事業で展開する排ガス計測ビジネス、自動車計測機器ビジネスなどの自動車開発や規制に関する分析・計測の技術と、MIRA Ltd. が展開する自動車をはじめとした様々な車両開発に関する設計・エンジニアリング技術や試験施設運営の事業を統合し、自動運転や電気自動車、超低燃費自動車など次世代モビリティ開発の最先端分野で事業を拡大するため。

(3) 企業結合日

平成27年7月14日

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする事業譲受

(5) 結合後企業の名称

HORIBA MIRA Ltd.

(6) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社の子会社であるHRA International Ltd. (現・HORIBA MIRA Ltd.) が、現金を対価としてMIRA Ltd. の事業を譲り受けたため。

2. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる取得した事業の業績の期間

平成27年7月14日から平成27年9月30日まで

3. 取得した事業の取得原価及びその内訳

取得の対価	現金	15,469百万円
取得原価		15,469

当該価額には、事業の対価に加え、当社が実質的に引き継いだ有利子負債等の価額が含まれます。

4. 発生したのれんの金額、発生原因、償却の方法及び償却期間

(1) 発生したのれん金額

3,527百万円

なお、発生したのれん金額は、当第3四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額です。

(2) 発生原因

主に将来の事業展開によって期待される超過収益力であります。

(3) 償却方法及び償却期間

5年間にわたる均等償却

4. 補足情報

平成27年12月期第3四半期 決算概要

連 結

1. 連結決算業績

単位:百万円

	27/12実績		26/12実績		対前年同期増減		27/12予想		26/12実績		対前期増減	
	3Q(9ヶ月)	3Q(9ヶ月)	金額	率	金額	率	通期	通期	金額	率	金額	率
売上	116,870	101,049	+15,820	+15.7%			175,000	153,065	+21,934	+14.3%		
営業利益	11,816	7,801	+4,014	+51.5%			19,000	17,214	+1,785	+10.4%		
営業利益率	10.1%	7.7%	+2.4P				10.9%	11.2%	△0.3P			
経常利益	11,384	7,144	+4,239	+59.3%			18,500	16,454	+2,045	+12.4%		
経常利益率	9.7%	7.1%	+2.6P				10.6%	10.8%	△0.2P			
当期純利益	7,223	3,944	+3,279	+83.1%			12,300	10,589	+1,710	+16.2%		
当期純利益率	6.2%	3.9%	+2.3P				7.0%	6.9%	+0.1P			
US\$	120.98	102.93	+18.05				120.00	105.79	+14.21			
Euro	134.74	139.50	△4.76				135.00	140.35	△5.35			

2. 連結セグメント別業績

単位:百万円

	27/12実績		26/12実績		対前年同期増減		27/12予想		26/12実績		対前期増減	
	3Q(9ヶ月)	3Q(9ヶ月)	金額	率	金額	率	通期	通期	金額	率	金額	率
売上												
自動車	37,855	32,205	+5,650	+17.5%			66,500	55,001	+11,498	+20.9%		
環境・プロセス	11,855	11,798	+57	+0.5%			17,500	16,465	+1,034	+6.3%		
医用	20,589	19,738	+851	+4.3%			28,000	27,037	+962	+3.6%		
半導体	27,680	19,944	+7,736	+38.8%			35,000	28,934	+6,065	+21.0%		
科学	18,888	17,363	+1,525	+8.8%			28,000	25,627	+2,372	+9.3%		
Total	116,870	101,049	+15,820	+15.7%			175,000	153,065	+21,934	+14.3%		
営業利益												
自動車	727	1,320	△593	△44.9%			5,200	5,827	△627	△10.8%		
環境・プロセス	1,145	1,448	△303	△20.9%			1,500	2,007	△507	△25.3%		
医用	1,874	1,000	+874	+87.3%			2,000	1,717	+282	+16.5%		
半導体	7,598	4,052	+3,545	+87.5%			9,000	6,455	+2,544	+39.4%		
科学	470	△20	+491	-			1,300	1,206	+93	+7.8%		
Total	11,816	7,801	+4,014	+51.5%			19,000	17,214	+1,785	+10.4%		

3. 連結[仕向地別]セグメント別売上

単位:百万円

	27/12実績		26/12実績		対前年同期増減		27/12予想		26/12実績		対前期増減	
	3Q(9ヶ月)	3Q(9ヶ月)	金額	率	金額	率	通期	通期	金額	率	金額	率
自動車	37,855	32,205	+5,650	+17.5%			66,500	55,001	+11,498	+20.9%		
日本	11,925	9,713	+2,211	+22.8%			17,600	15,392	+2,207	+14.3%		
アジア	9,173	8,922	+250	+2.8%			17,200	15,589	+1,610	+10.3%		
アメリカ※	6,262	5,182	+1,079	+20.8%			11,000	8,125	+2,874	+35.4%		
欧州	10,494	8,385	+2,108	+25.1%			20,700	15,893	+4,806	+30.2%		
環境・プロセス	11,855	11,798	+57	+0.5%			17,500	16,465	+1,034	+6.3%		
日本	5,999	6,216	△217	△3.5%			8,600	8,420	+179	+2.1%		
アジア	2,386	2,515	△129	△5.1%			3,700	3,361	+338	+10.1%		
アメリカ※	1,850	1,446	+403	+27.9%			2,900	2,312	+587	+25.4%		
欧州	1,619	1,619	+0	+0.0%			2,300	2,369	△69	△3.0%		
医用	20,589	19,738	+851	+4.3%			28,000	27,037	+962	+3.6%		
日本	4,489	3,699	+789	+21.4%			6,000	5,252	+747	+14.2%		
アジア	3,276	2,545	+730	+28.7%			4,500	3,513	+986	+28.1%		
アメリカ※	5,043	4,968	+75	+1.5%			6,800	6,739	+60	+0.9%		
欧州	7,780	8,525	△744	△8.7%			10,700	11,531	△831	△7.2%		
半導体	27,680	19,944	+7,736	+38.8%			35,000	28,934	+6,065	+21.0%		
日本	9,595	8,257	+1,337	+16.2%			12,400	11,391	+1,008	+8.9%		
アジア	11,395	7,597	+3,798	+50.0%			13,100	11,133	+1,966	+17.7%		
アメリカ※	5,218	2,850	+2,368	+83.1%			7,600	4,598	+3,001	+65.3%		
欧州	1,471	1,238	+232	+18.8%			1,900	1,811	+88	+4.9%		
科学	18,888	17,363	+1,525	+8.8%			28,000	25,627	+2,372	+9.3%		
日本	4,688	4,729	△40	△0.9%			7,200	6,970	+229	+3.3%		
アジア	4,321	3,996	+325	+8.1%			6,500	5,486	+1,013	+18.5%		
アメリカ※	5,252	4,058	+1,193	+29.4%			7,300	6,065	+1,234	+20.4%		
欧州	4,625	4,579	+46	+1.0%			7,000	7,105	△105	△1.5%		
合計	116,870	101,049	+15,820	+15.7%			175,000	153,065	+21,934	+14.3%		
日本	36,696	32,616	+4,080	+12.5%			51,800	47,428	+4,371	+9.2%		
アジア	30,553	25,577	+4,975	+19.5%			45,000	39,085	+5,914	+15.1%		
アメリカ※	23,627	18,507	+5,120	+27.7%			35,600	27,841	+7,758	+27.9%		
欧州	25,992	24,348	+1,644	+6.8%			42,600	38,710	+3,889	+10.0%		

※ 北米・南米の全地域を含んでおります。

4. 資本的支出・減価償却費・研究開発費

	27/12		26/12	
	3Q(9ヶ月)	通期予想	3Q(9ヶ月)	通期実績
資本的支出※	12,958	18,500	7,979	11,001
減価償却費	4,418	6,200	3,574	4,905
研究開発費	8,881	13,000	9,016	11,986

※ 有形固定資産及び無形固定資産への投資額であります。

5. 連結決算業績(四半期比較)

単位:百万円

	27/12				26/12実績			
	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q予想	1Q	2Q	3Q	4Q
売上	40,062	37,554	39,253	58,129	33,370	34,563	33,114	52,016
営業利益	5,370	3,689	2,756	7,183	3,370	2,291	2,140	9,412
営業利益率	13.4%	9.8%	7.0%	12.4%	10.1%	6.6%	6.5%	18.1%
経常利益	5,029	3,707	2,646	7,115	3,325	1,812	2,006	9,309
経常利益率	12.6%	9.9%	6.7%	12.2%	10.0%	5.2%	6.1%	17.9%
四半期純利益	2,962	2,254	2,006	5,076	1,246	1,346	1,352	6,644
四半期純利益率	7.4%	6.0%	5.1%	8.7%	3.7%	3.9%	4.1%	12.8%
US\$	119.16	121.44	122.34	117.06	102.77	102.15	103.87	114.37
Euro	134.00	134.20	136.02	135.78	140.80	140.04	137.66	142.90

6. 連結セグメント別業績(四半期比較)

単位:百万円

	27/12				26/12実績			
	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q予想	1Q	2Q	3Q	4Q
自動車	11,972	11,941	13,941	28,644	9,337	11,925	10,941	22,796
環境・プロセス	4,153	4,032	3,668	5,644	4,324	3,936	3,537	4,666
医用	7,181	6,580	6,827	7,410	6,738	6,849	6,150	7,299
半導体	10,242	8,831	8,606	7,319	7,333	5,827	6,783	8,990
科学	6,511	6,167	6,208	9,111	5,637	6,025	5,701	8,264
Total	40,062	37,554	39,253	58,129	33,370	34,563	33,114	52,016

	27/12				26/12実績			
	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q予想	1Q	2Q	3Q	4Q
営業利益								
自動車	1,002	456	△731	4,472	904	△33	449	4,507
環境・プロセス	603	328	213	354	653	425	369	558
医用	740	410	723	125	475	520	4	716
半導体	2,733	2,402	2,461	1,401	1,596	1,077	1,377	2,403
科学	290	90	88	829	△260	301	△61	1,227
Total	5,370	3,689	2,756	7,183	3,370	2,291	2,140	9,412

7. 連結セグメント別受注・受注残状況(四半期比較)

単位:百万円

	27/12				26/12実績			
	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q予想	1Q	2Q	3Q	4Q
受注								
自動車	13,006	15,383	16,254	-	9,234	13,937	15,438	19,261
環境・プロセス	4,028	4,827	3,596	-	4,251	3,714	4,708	4,564
医用	7,468	7,904	6,260	-	7,326	6,395	6,293	6,986
半導体	9,669	9,204	7,865	-	6,938	5,869	7,986	9,646
科学	5,741	6,518	6,709	-	5,566	5,888	6,167	9,182
Total	39,914	43,838	40,687	-	33,317	35,806	40,593	49,640

	27/12				26/12実績			
	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q予想	1Q	2Q	3Q	4Q
受注残								
自動車	35,324	38,766	46,437	-	31,317	33,329	37,826	34,290
環境・プロセス	4,503	5,298	5,225	-	3,780	3,559	4,730	4,628
医用	2,562	3,887	3,320	-	2,899	2,445	2,588	2,275
半導体	4,086	4,458	3,717	-	2,758	2,800	4,003	4,659
科学	8,076	8,426	8,927	-	7,599	7,462	7,928	8,846
Total	54,553	60,836	67,628	-	48,355	49,598	57,076	54,701

IR窓口

株式会社 堀場製作所 経営戦略本部 上杉 英太

〒601-8510 京都市南区吉祥院宮の東町2番地 Tel 075-325-5003 (直通) E-mail eita.uesugi@horiba.com